

決算補足説明資料

2019年12月期第3四半期累計



2019年11月7日（木）

2019年12月期第3四半期連結決算概要

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2019年12月期3Q	2018年12月期3Q	増減	
			金額	%
売上高	14,608	13,644	+ 964	+ 7.1
国内	4,807	4,228	+ 580	+ 13.7
海外	9,800	9,416	+ 384	+ 4.1
営業利益	11.4% 1,662	10.9% 1,484	+ 177	+ 12.0
税引前利益	11.7% 1,713	11.3% 1,536	+ 177	+ 11.5
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	8.4% 1,224	7.8% 1,059	+ 165	+ 15.6

(億円)	2019年12月期3Q末	2018年12月期末	増減	
			金額	%
資産合計	29,985	28,957	+ 1,029	+ 3.6
親会社の所有者に 帰属する持分	13,833	13,399	+ 434	+ 3.2

為替の影響（▲230億円）を除くと、機械海外は+8%の増。海外売上全体は+7%の増

● 機械 +741億円（国内：+285 海外：+455）

- 日本** 農機は、消費増税前の駆け込み需要や新製品投入効果により増。建機は、堅調な工事需要や消費増税前の駆け込み需要により増。エンジンは、国内向け及びOEM先の輸出向けの好調により増
- 北米** 小型トラクタは、良好な米国景気を背景に需要の拡大が継続し増。中型トラクタも、市場が回復傾向に転じたことや、シェアアップにより増。建機は、新機種投入効果や堅調な市場に支えられ大幅増
- 欧州** トラクタは、干ばつの影響やトルコ市場の低迷はあるものの、フランスやドイツで去年の低迷からの販売回復により増。建機は、フランスやドイツで好調に推移するも、Brexitを背景とする英国での低迷により横ばい。エンジンは、排ガス規制強化前の仮需の反動減を単価アップで補い微増。但し、円高の影響により、いずれも円貨ベースでは減
- アジア** タイのトラクタは、干ばつやその後の台風の影響により小売の伸びは鈍化するも、ディーラー在庫の充当も進んだことにより増。中国の農機は、請負業者の収益性悪化に伴う更新意欲減退や高処理量機への需要移行が継続し、大幅減。中国の建機は4t以上の落ち込みにより減

● 水・環境 +204億円（国内：+276 海外：▲71）

(億円)	2019年12月期3Q		2018年12月期3Q		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	1,662	11.4	1,484	10.9	+ 177	+ 12.0

営業利益 (+177億円) の増減要因

1. 為替変動	米ドル(110円→109円 ※1) ユーロ(131円→123円 ※1) 他	+10億円 ▲40億円 ▲20億円	} ▲50億円
2. 為替差損益			
3. 原材料	機械(鋼材・関税・買入部品 他) 水・環境(レジン 他)	▲50億円 ▲10億円	} ▲60億円
4. インセンティブ率変動	北米+121億円 他		
5. 増販益			+270億円
6. 製品値上げ			+103億円
7. その他			▲188億円

※1: 但し、日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レートは、米ドル110円→111円、ユーロ132円→126円程度

2019年12月期業績予想

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2019年12月期 (予想)	2018年12月期 (実績)	増減		2019年12月期 (期初予想-2月)
			金額	%	
売上高	19,200	18,503	+ 697	+ 3.8	19,700
国内	6,355	5,773	+ 582	+ 10.1	6,260
海外	12,845	12,730	+ 115	+ 0.9	13,440
営業利益	10.4% 2,000	10.2% 1,893	+ 107	+ 5.6	10.2% 2,000
税引前利益	10.8% 2,080	10.7% 1,972	+ 108	+ 5.5	10.6% 2,080
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7.6% 1,450	7.5% 1,386	+ 64	+ 4.6	7.4% 1,450

為替の影響(▲350億円)を除くと、機械海外は+4%の増。海外売上全体は+4%の増

営業利益予想

(億円)	2019年12月期 (予想)		2018年12月期 (実績)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	2,000	10.4	1,893	10.2	+ 107	+ 5.6

営業利益 (+107億円) の増減要因

1.為替変動	米ドル(110円→109円 ※1) ユーロ(130円→122円 ※1) 他	▲15億円 ▲55億円 ▲40億円	▲110億円
2.為替差損益			+10億円
3.原材料	機械(鋼材・関税・買入部品 他) 水・環境(レジン 他)	▲45億円 ▲10億円	▲55億円
4.インセンティブ率変動	北米+120億円 他		+120億円
5.増販益			+200億円
6.製品値上げ			+150億円
7.その他			▲208億円

※1：但し、日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レートは、米ドル110円→110円、ユーロ131円→124円程度

事業セグメント別営業利益予想

For Earth, For Life


(億円)		2019年12月期累計 (予想)	2018年12月期累計 (実績)	増減
機械	売上高	15,600	15,276	+ 324
	セグメント利益	2,070	2,009	+ 61
	利益率	13.3%	13.2%	+0.1P
水・環境	売上高	3,290	2,923	+ 367
	セグメント利益	250	199	+ 51
	利益率	7.6%	6.8%	+0.8P
その他	売上高	310	304	+ 6
	セグメント利益	30	30	▲ 0
	利益率	9.7%	9.9%	▲0.2P
全社/消去	セグメント利益	▲ 350	▲ 345	▲ 5
計	売上高	19,200	18,503	+ 697
	営業利益	2,000	1,893	+ 107
	利益率	10.4%	10.2%	+0.2P

為替レート及び設備投資等

■ 為替レート

		2019年12月期		2018年12月期
		(予想)	(実績)	(実績)
円/米ドル	1Q(1~3月)	-	110	108
	2Q(4~6月)	-	110	109
	3Q(7~9月)	-	107	111
	3Q累計(1~9月)	-	109	110
	4Q(10~12月)	108	-	113
	年間(1~12月)	109	-	110
	円/ユーロ	1Q(1~3月)	-	125
	2Q(4~6月)	-	123	130
	3Q(7~9月)	-	119	130
	3Q累計(1~9月)	-	123	131
	4Q(10~12月)	120	-	129
	年間(1~12月)	122	-	130

■ 設備投資・減価償却費・研究開発費

(億円)	2019年12月期		2018年12月期
	(今回見直し)	(期初予想)	(実績)
設備投資 ※1	1,000	1,000	641
減価償却費 ※1	510	510	496
研究開発費	570	600	538

※1：IFRS第16号「リース」の適用に伴う使用权資産の計上及び使用权資産に係る減価償却費は含まない

參考資料

■ トラクタ市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2018年	0-40馬力	+ 1.6%	+ 11.6%	+ 13.1%	+ 7.3%	+ 8.3%	+ 9.7%	+ 9.2%
	40-120馬力	▲ 2.1%	+ 6.5%	▲ 0.1%	+ 2.4%	+ 3.0%	+ 1.9%	+ 2.1%
	0-120馬力	+ 0.4%	+ 10.3%	+ 8.7%	+ 5.5%	+ 6.8%	+ 7.4%	+ 7.0%
2019年	0-40馬力	+ 9.7%	+ 4.9%	+ 6.4%	-	+ 6.4%	+ 6.4%	-
	40-120馬力	▲ 0.8%	▲ 0.2%	+ 7.2%	-	▲ 0.4%	+ 2.2%	-
	0-120馬力	+ 6.3%	+ 3.6%	+ 6.6%	-	+ 4.5%	+ 5.2%	-

出展：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

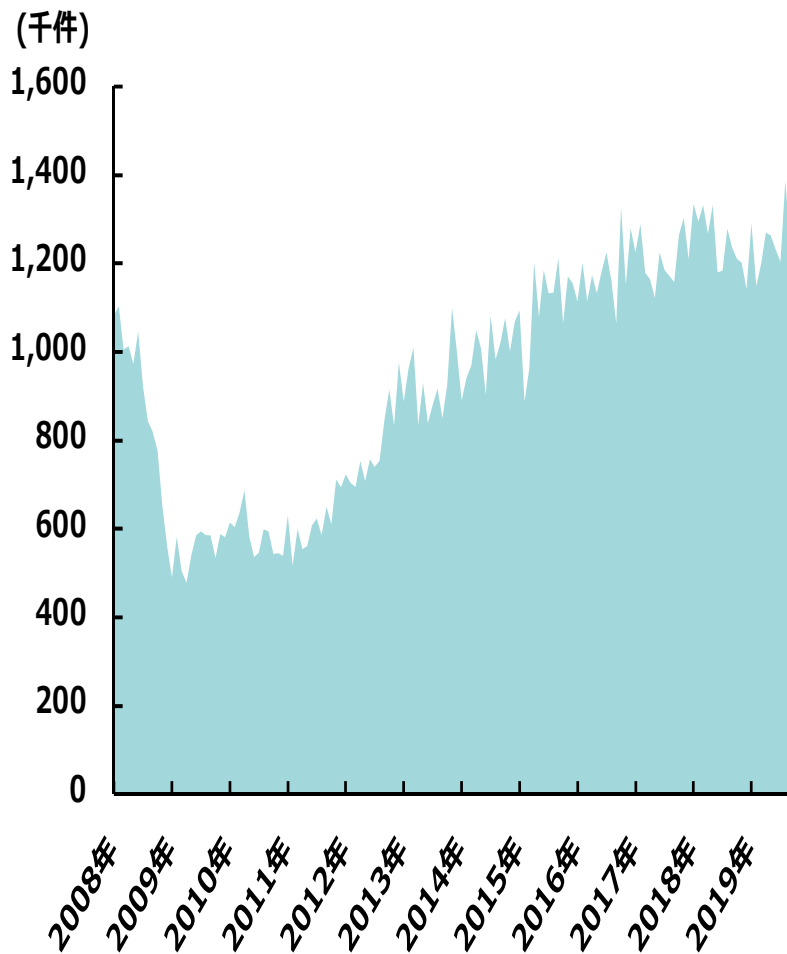
■ 0-8tバックホー市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2018年		+ 5.9%	+ 15.3%	+ 14.1%	+ 0.8%	+ 11.6%	+ 12.4%	+ 9.3%
2019年		+ 2.7%	+ 7.4%	+ 11.0%	-	+ 5.6%	+ 7.4%	-

出展：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

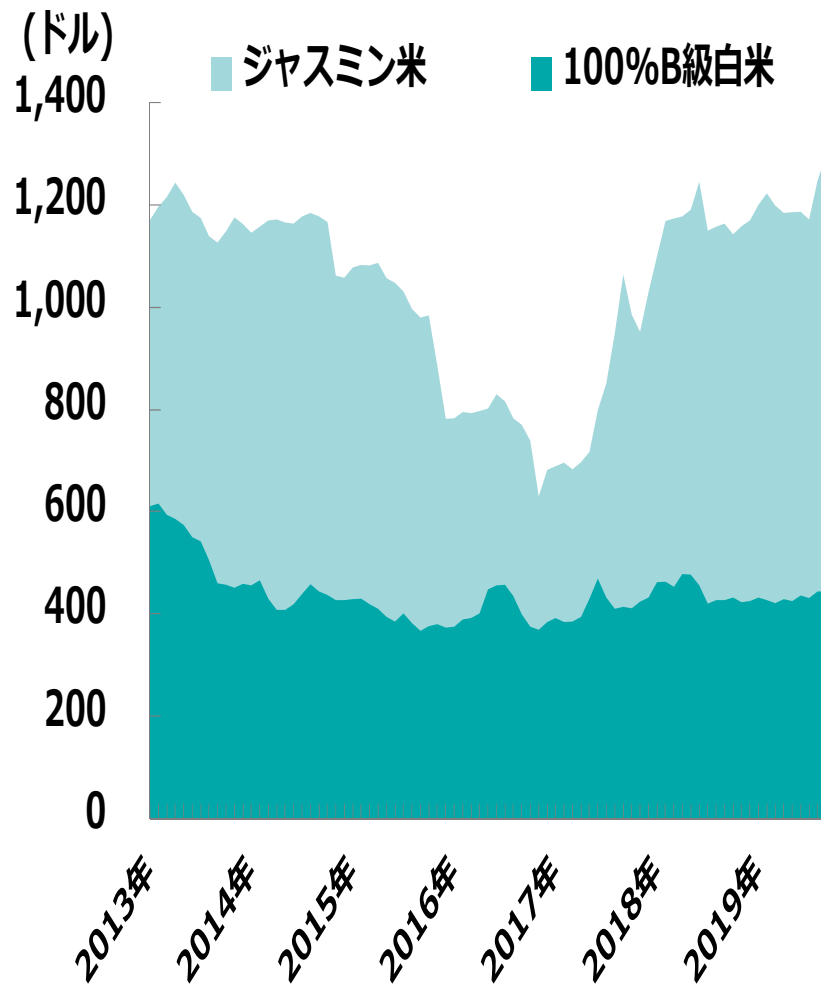
参考指標（米国、タイ）

■ 米国住宅着工件数（季節調整済・年率換算）



出展：米国国勢調査局（U.S. Census Bureau）

■ タイ米輸出価格推移 ドル/トン



出典：米国農務省、タイ米輸出協会

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



For Earth, For Life
Kubota